

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

医療機関コード	1311070713					
病院名	東邦大学医療センター大橋病院					
所在地	東京都目黒区大橋2-22-36					
管理者氏名	病院長・渡邊 学					
病床数	一般	療養	感染症	精神	結核	合計
	320床	0床	0床	0床	0床	320床
承認年月日	平成30年8月30日					

II 業務報告

対象期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
------	--------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	ア 紹介率80%以上	
紹介率	① / (② - (③ + ④ + ⑤))	87.1 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	15,022 人
	②初診患者数	19,845 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	557 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	2,051 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	⑦ / ② - (③ + ④ + ⑤)	88.8 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	15,315 人

2 共同利用の実績

(1) 共同利用の体制等

利用医師等登録制度の担当者役職	患者サポートセンター 課長
登録医療機関数	899 件
うち開設者と直接関係のない医療機関の数	899 件

(2) 共同利用状況

共同利用を行った医療機関の延べ数	42 件
共同診療件数	0 件
高額医療機器共同利用件数	255 件
共同利用病床数	302 床
共同利用病床利用率	0.0 %
共同利用可能な医療機器	コンピューター断層撮影装置(CT)、磁気共鳴画像装置(MRI)、核医学診断装置(RI)、上部下部消化管内視鏡・超音波装置、脳波PSG装置・トレッドミル、ホルター型心電図、脳波検査装置、誘発電位検査装置、皮膚灌流、圧測定装置、他
共同利用可能な施設等	東邦大学医療センター大橋病院 R I 室、臨床検査室、放射線室(CT/MRI)、一部の病棟

3 救急医療の提供の実績

(1) 救急患者数

救急搬送による救急患者数	3,097 (2,396)
救急搬送以外の救急患者数	2,839 (2,182)
合計 (うち初診患者数)	5,936 (4,578)

※括弧内は、初診救急患者数

(2) 重症救急患者の受入体制

重症救急患者に必要な検査・治療に必要な診療施設	血液ガス測定器を含めた血算、生化、凝固採血検査一式 X線撮影装置、CT撮像検査、血管撮影装置一式 ※上記の検査項目は24時間対応可能です。
優先使用可能な病床数	ICU (6床) 1床
専用病床数	ICU (6床) 1床

(3) 通常の当直体制以外における重症救急患者の受入体制状況

通常の当直体制以外における体制確保の有無	有	
	常勤	非常勤
医師数	5人	2人
うち専従数	5人	2人
看護師数 (准看護師含む)	3人	0人
うち専従数	0人	0人
薬剤師数	0人	0人
うち専従数	0人	0人
診療放射線技師数	30人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床検査技師数	6人	0人
うち専従数	0人	0人
臨床工学技士数	14人	0人
うち専従数	0人	0人
上記以外の従事者数	2人	2人

(4) 救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

(1) 研修体制

研修委員会の有無	有
研修委員会の名称	研修管理委員会
研修プログラムの有無	有
研修指導者数	27 人
研修施設	東邦大学医療センター大橋病院 (講堂, カンファレンスルーム, 4F会議室等)

(2) 研修実績

地域の医療従事者への研修会開催回数	25 回
うち医師以外の医療従事者を対象とした研修会	3 回
研修会延べ参加人数	916 人
うち院外のみでの延べ参加人数	96 人
症例検討会の開催回数	4 回
医学・医療に関する講習会の開催回数	6 回
研修の内容	薬剤師地域連携研修会 (薬剤部)、感染対策向上加算合同訓練、N95微粒子マスクフィットテスト研修 (感染対策室)、微生物・感染症検査研修会 (臨床検査部)、医療・介護連携会議 病院と地域みんなでどう進める? (看護部)

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	副院長
管理担当者	診療録管理部（課長）
診療に関する諸記録の管理方法	電子カルテによる管理
病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法	各部門システムによる電子媒体による管理

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	院長	
閲覧担当者	診療録管理部（課長）	
閲覧方法	電子カルテによる閲覧	
前年度の総閲覧件数		0 件
閲覧者別延べ件数	医師	0 件
	歯科医師	0 件
	地方公共団体	0 件
	その他	0 件

7 委員会の開催実績

委員長の役職等	皮膚科准教授・院長補佐	
委員数		13 人
	うち院外	7 人
委員会の開催回数	4 回	
委員会の概要	<p>第17回 2024年 6月 医療支援病院委員会（書面開催） 第18回 2024年 9月 医療支援病院委員会（リモート開催：Zoom） 第19回 2024年12月 医療支援病院委員会（書面開催） 第20回 2025年 3月 医療支援病院委員会（ハイブリット開催：当院もしくはzoom）</p> <p>○第17回東邦大学医療センター大橋病院地域医療支援委員会 令和6年6月（書面開催） ・病院実績報告 外来、入院患者数、初診患者数、平均在院日数 救急搬送件数、救急搬送入院比率 ・紹介・逆紹介状況 ・地域への取り組み実績 検査共同利用 ・外来診療担当医表（令和6年7～12月） ・TheSpecialists（外科医師 石井件賢二郎）</p> <p>○第18回東邦大学医療センター大橋病院地域医療支援委員会 令和6年9月20日（金）19：00～（オンライン開催） ・病院実績報告 外来、入院患者数、初診患者数、平均在院日数 救急搬送件数、救急搬送入院比率 ・紹介・逆紹介状況 ・地域への取り組み実績 検査共同利用 ・診療のご案内について</p> <p>○第19回東邦大学医療センター大橋病院地域医療支援委員会 令和6年12月（書面開催） ・病院実績報告 外来、入院患者数、初診患者数、平均在院日数 救急搬送件数、救急搬送入院比率 ・紹介・逆紹介状況 ・地域への取り組み実績 検査共同利用 ・診療のご案内（2024年度版） ・外来診療担当医表（令和7年1～3月） ・TheSpecialists（婦人科医師 林 茂徳）</p> <p>○第20回東邦大学医療センター大橋病院地域医療支援委員会 令和7年3月7日（金）19：00～（ハイブリット開催） ・病院実績報告 外来、入院患者数、初診患者数、平均在院日数 救急搬送件数、救急搬送入院比率 ・紹介・逆紹介状況 ・地域への取り組み実績 検査共同利用 ・オンラインWeb予約のお知らせ ・土曜日の診療体制変更について</p>	

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談窓口・相談室・病棟相談室・病室など	
主たる相談対応者	医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）退院支援看護師	
相談件数	10,107 件	
相談の概要	<p>経済的問題 心理・社会的問題 受診・受療援助 虐待・育児支援 社会的復帰援助（復職・復学） 退院支援・在宅療養環境整備 がん相談支援センター</p>	

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無	有
評価を行った機関名、評価を受けた時期	公益財団法人日本医療機能評価機構 令和7年3月13、14日受審 同年7月3日一般病院2〔3rdG Ver. 3.0〕認定

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無	
情報発信の方法、内容等の概要	病診連携部門より情報発信を行っている。医療機関向けの広報誌「TheSpecialist」や外来診療担当医表等を年4回発行し、ホームページに掲載してダウンロードも可能としている。また、院内のデジタルサイネージで来院者に向けて様々な情報を発信している。ホームページには円滑に受診するための案内、診療実績や病院指標などが掲載され、定期的に更新している。さらに、診療実績、臨床統計、院内活動を掲載した「診療のご案内」を毎年発行するなど、近況や様々な最新情報を地域等へわかりやすく発信している。

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無	有
退院調整部門の人員体制、取組状況等の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・人員体制 医療ソーシャルワーカー(5名)・退院支援専従看護師(1名)・退院支援専任看護師(1名)・退院支援看護師(5名) ・概要 退院困難となるリスクがあると、抽出された患者について、ソーシャルワーカー、退院支援看護師、退院支援職員が、他の職種を交えて各病棟週2回カンファレンスで協議をしている。

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定	有
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 脳卒中地域連携パス・大腿骨頸部骨折地域連携パス ・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組 脳卒中地域連携パス → 連携病院にてパス会議を行っている 大腿骨頸部骨折地域連携パス → 連携病院にて年3回のパス会議を行っている